

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2023年3月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

<新着図書>

日本昆虫目録 第6巻 鞘翅目 (第1部)



日本昆虫目録編集委員会編, 2022[2023]. B5, i-xxvi + 131pp., 上製本. 価格: 8,000円 (税込 8,800円)
本書は日本の鞘翅目について最新の学名とシノニミックリスト、分布が掲載された目録です。第1部では30科216属758種を収録しています。種の説明における「備考」欄では日本初記録や再記載に関する文献名、分類の再検討の必要性などが紹介されています。

が紹介されています。

藤岡知夫蝶類コレクションリスト 23 セセリチョウ科



The List of Tomoo Fujioka Butterfly Collection 23 Hesperidae
藤岡知夫, 2023. A4, pls 1-86 + text 109pp. + 標本箱ごとの種類数リスト 14pp., 価格: 6,600円 (税込・送料別)
セセリチョウ科 35 種の掲載となっています。本号は巻末に「標本箱ごとの種類数リスト」が14頁添付されています。少部数のみ入荷 (無くなり次第終了となります)。

藤岡知夫蝶類コレクションリスト 24



ウスバシロチョウ・Oeneis その他
The List of Tomoo Fujioka Butterfly Collection 24 Parnassius・Oeneis
藤岡知夫, 2022. A4, pls 1-152. + text 62pp., 価格: 6,600円 (税込・送料別)
主な掲載種はウスバシロチョウ・ヒメウスバシロチョウ・ホソオチョウ・タカネヒカゲ・ダイセツタカネヒカゲ・アサヒヒョウウモンなど。掲載総個体数は10459頭となり、膨大なデータが掲載されています。少部数のみ入荷 (無くなり次第終了となります)。

藤岡知夫蝶類コレクションリスト 25 残余集積号



The List of Tomoo Fujioka Butterfly Collection 25
藤岡知夫, 2023. A4, pls 1-55 + text 50pp., 価格: 3,300円 (税込・送料別)
「藤岡知夫蝶類コレクションリスト」は本号をもって終刊となります。本号は「残余集積号」として、三角紙標本からの展翅部分の一部や贈呈されたもの55箱分(4697個体)を掲載しています。少部数のみ入荷 (無くなり次第終了となります)。

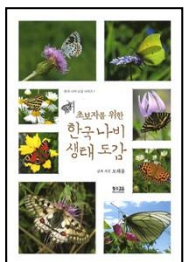
シン・八重山離島採集観察地ガイド



青木一幸編著, 2023. A5, 84pp. (フルカラー), 価格: 8,000円 (税込 8,800円)
石垣島在住の元マダラ王、青木一幸氏執筆の書き下ろしポイントマップ全25葉(石垣島12葉・西表島5葉・小浜島1葉・黒島1葉・波照間島3葉・与那国島3葉)・総ポイント数40余りを掲載。前巻(琉球列島採集観察地ガイド)に掲載した『琉球列島嶼別蝶類分布表』も改訂掲載されています。昆虫採集にあたっての法令等を詳細に調査

し、鱗翅類愛好家のみならず、昆虫愛好家全般に役立つよう執筆されています。また、ポイント付近のレストラン・カフェ・食堂などの紹介もあり、最新の八重山離島ガイドとして有用な一冊となっています。

An Encyclopedia of Korean Butterfly Ecology for Beginners 初心者のための韓国の蝶の生態事典



Oh Hae-Ryong, 2022. 220mm x 149mm, 320pp. テキスト: 韓国語, 価格: 6,000円 (税込 6,600円)
韓国未記録種3種を含む220種を1,900枚の生態写真で紹介しています。卵、幼虫、蛹の写真を一緒に掲載し、写真を撮った日時や場所などの生息情報も掲載されています。出現頻度を星の数(1~5個)で示し、減少傾向や出現率、越冬、餌植物、出現時間などさまざまな情報を記号で示すことで、初心者でも直感的に理解できるようになっています。著者が30年間蝶を探しまわり、208種を飼育し、収集・研究したデータがもとになっているという。

新種発見! 見つけて、調べて、名付ける方法



馬場友希・福田 宏 (編著), 2023 四六判, 224pp. フルカラー. 価格: 1,700円 (税込 1,870円)
ツイッターのタグ「#新種発見のエピソード」に寄せられた話を中心に、21人の新種発見のエピソードを収録しています。発見者は4歳~研究者まで、発見地は南西諸島~北海道まで、時には自宅の駐車場、SNSでも発見!? 昆虫、クモ、鳥類、貝類、魚類、植物、菌類、古生物など19種の生物が登場します。新種はどこにいる? 学名や記載って何? 記載論文って何が書いてあるの? といった分類の基礎知識もわかりやすく解説され、分類の理解も深まる一冊です。

吸血昆虫ブコの不思議な世界

一謎めいた新種の発見と新興寄生虫感染症の解明一



高岡宏行, 2020.
四六判, 260pp., 上製本. 価格: 2,700円 (税込 2,970円)
失明の危険をとまなうオンコセルカ症を媒介するブコとは、どんな生き物なのでしょう。熱帯アジアを中心に、地球上で誰にも知られずひっそりと生き延びてきた小さな生命体・ブコについての研究の集大成がここにあります。

<新着 月刊誌・季刊誌>

月刊むし(むし社)

2023年4月号(626号) B5, 64pp. 1,320円(税込・送料別)



[表紙] イボタガ 山口 茂, 今月のむし オオシモフリスズメ 玉川晋二郎, 春の北陸詣で 三輪成雄, 日本に侵入・定着したメリケントビハムシ 重藤裕彬・滝沢春雄・坂本紀之・西元重雄・吉武 啓, 福井県のお多田ヶ岳でニシコルクワガタを採集 鷲見明生, 「ナラ枯れ」におけるクロナガタマムシの越冬生態と寄生部位について 児玉 洋, 関東平野における希少なテングスケバ科昆虫の記録 小松 貴, アラクワカンアオイを食

草とするギフチョウ 永幡嘉之・緒勝祐太郎, 千葉県野田市でリュウキュウカギアシゾウムシを採集 鈴木知之, 図鑑で新種を記載すべきではない 吉富博之, 虫誌ダイジェスト 誘蛾燈・他 本誌編集部, KIROKU・HOKOKU (17編) 21世紀初のツヤナシトドマツカミキリの記録 佐々木恵一・平山洋人, 腹部第2, 3節に青色斑をもつカトリヤンマの♀個体を確認 小川真斗之, ヒメアカタテハの白化個体を採集 國本尚憲, 薩摩黒島で得られたクニヨシシロオビゾウムシの生態的知見 吉武 啓・小松拓実・藤川浩明, 東京都奥多摩町で得たハイロヤハズカミキリ 宮川哲男, 佐渡島初記録のコメツキムシ 2種 鈴木 互, 早鶯にされたマルクビツチハンミョウに誘引されたアカハネムシ科の2種 今井色, 岐阜県におけるコハナバチネジレバネの初記録 川村康平, アイノミドリシジミ♀の異常型を観察 佐藤伸一・篠葉佳昭, 宮城県におけるクロチビズムシの初記録 三田村敏正・林 佳瑞, 岐阜県産クロホシコガシラミズムシの越冬について 上手雄貴・上手奈美, 兵庫県におけるオナガシミの発見と、その?末について 大貝秀雄, 灯火に飛来したツヤハダゴマダラカミキリ 吉武 啓・榎原 寛, トンボの三連結 2例 白澤良一, 香川県におけるワタトガリカメムシの採集記録 田村茉織・玉川晋二郎, 四国地方未記録のヘリアカゴミムシダマシを高知県で採集 辻雄介, 埼玉県入間市におけるヨツモンカメノコハムシの2021年の記録 宮崎 豊, 編集後記

昆虫と自然(ニューサイエンス社)

2023年4月号(Vol.58 No.4) B5, 40pp. 1,682円(税込1,850円)

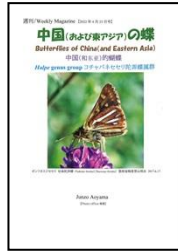


特集・アリ学の現在. Latest Ant Science, 総論: アリ学がいま熱い 辻 和希, アリの分類一最近の動向 山根 正気, アリ社会における生理活性物質の伝達とその機能 北條賢, アリの分業を維持する仕組み 下地 博之, アリの生殖器官の不思議 後藤 彩子, アリに姿を似せる生物の謎に迫る一アリグモ属のアリ擬態 橋本 佳明, 報文 固有種数でみる東南アジア島嶼部のチョウ類多様性 山口 諒, 連載 クビアカツツカミキリ

による被害状況の実態とその発生源について(1) 一大阪狭山市の場合一 神吉 正雄

中国(および東アジア)の蝶

No.17 (2022年4月23日号)

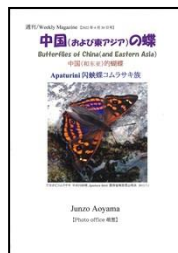


セセリチョウ科コチャバナセセリ属群 Halpe genus-group
23 Apr.2022, Halpe, Hesperidae.
A5版, 58pp. (本文ページがp.2からはじまっていますことご承知お願いいたします)
テキスト: 日本語 Text: Japanese
価格: 3,190円(税込・送料別)
本号は、コチャバナセセリ(セセリチョウ科コチャバナセセリ属群 Halpe genus-group)です。表紙はギンフタスジセセリ Pedesta

bivitta. コチャバナセセリ近縁属(Thoressa, Pedesta, Paraethoressa, Onryza)を中心に、ホシチャバナセセリ族 Aeromachiniに所属する計約15種を紹介していきます。他に、ホソバセセリ族の2種と、所属不明の数種も追加。

中国(および東アジア)の蝶

No.18 (2022年4月30日号)



タテハチョウ科コムラサキ族 Apaturini
30 Apr.2022, Apaturini, Nymphalidae.
A5版, 86pp. (本文ページがp.2からはじまっていますことご承知お願いいたします)
テキスト: 日本語
価格: 3,465円(税込・送料別)
本号は、コムラサキ(タテハチョウ科コムラサキ族 Apaturini)です。表紙はアカオビコムラサキ Apatura bieti. 中国産 21種(Apatura-4, Sephis-a-1, Hestina-1, Diagora-2,

Hestinalis-1, Mimathyma-1, Amuriana-1, Rohana-1, Sasakia-2, Dilipa-1, Lelecilla-1, Chitoria-3, Helcyra-2)の生態写真紹介と、世界のコムラサキ族全種についての、雄交尾器の構造比較(約80種を言及)を基にした、分類体系の構築(故・白水隆博士謝賞!)を再掲載します。

<新着 学会誌・同好会誌>

秋田自然史研究(秋田自然史研究会)

No.80 (2023年1月発行) B5, 124pp. 4,000円(税込・送料別)



秋田県におけるツノカメムシ科の記録 中川佳雅, 秋田県におけるゾウムシ類の記録(5) 成田正弘・梅津一史, ツマグロヒラタコメツキの生態観察例 成田正弘, ムネアカクロコメツキの樹皮下潜入時期に関する一考察及び生態の観察例 沼田仁, 秋田県におけるヒメクロツツキクイソウムシの採集例 沼田仁, 秋田県におけるチャイロヒメゾウムシの記録 中川佳雅, 秋田県未記録のトゲスネヒメゾウムシとハッカヒメゾウ

ムシの採集例 成田正弘, サクラハムシの由利本荘市大谷地池における大発生について 成田正弘, 秋田県のおオルリハムシの分布と生態について 佐藤福男, オオアオグロヒラタゴミムシの秋田県における分布と生態 佐藤福男, 秋田市におけるホソハンミョウの生息環境と生態 佐藤福男, クチキクチヒゲムシの秋田県における記録 佐藤福男, タカハシトゲゾウムシの秋田県での記録 佐藤福男, 秋田県のトビケラ目分布資料 15 田中政行, 例目となるコロギスの記録 田中政行 秋田県 3, ミジカオタニガワトビケラを宮城県で採集 田中政行, 幼虫の体サイズの性差 青谷晃吉 レゼイナガレトビケラ Rhyacophila lezeyi, 千秋公園に生息していた蝶類について 岩見道夫, 小蛾類(2) 田中政行 八峰町目名瀧の蛾類 4, オオトックリゴミムシを鹿角半島で採集 佐藤径則, 秋田県県境付近の蛾 高橋雅彌, 論評: 秋田県に記録されたミヤマシシウド, ケナシミヤマシシウド, ミチノクヨロイ

グサの正体(セリ科シシウド属) 藤原陸夫・阿部裕紀子, 秋田県産ヨモギ属の検討(7)ーオオヨモギの分布と生態ー 高田順, 秋田県産ヨモギ属の検討(8)ー特殊な形態のヨモギ類(1)ー 高田順, 秋田県大館市, 岩瀬川上流域で新たに見つかった風穴の植生調査 菊地卓弥・鳥湯幸男・渡部道雄・成田秀美・鳥湯忠絵, 秋田県のイワウチワについて(2) 沖田貞敏, 大湯村で観察したガン類の交雑個体について 足利直哉, 大湯村におけるアライグマの棲息確認 足利直哉, 花立堤(秋田県由利本荘市)の浮遊生物相 林紀夫, モンキアゲハ秋田県での採集例 鷺谷康一, 男鹿半島で採集されたブンブク類(棘皮動物, ウニ綱) 渡部辰・田中颯, 秋田県湯沢市秋の宮の噴気帯における地熱土壌がリター分解に及ぼす影響 高柳春希, 秋田県湯沢市の小安峡大噴湯で斃死したフトミズ類から予想される峡谷の生態系 高柳春希, - 高柳春希 秋田県湯沢市川原の湯っこの異なる水温に生息するカシカガエル(*Buergeria buergeri*)幼生の体サイズおよび餌となり得る微生物の調査- 2, ライトトラップによる飛来したミヤマカラスシジミの記録 田中政行, 仙北市でオオルリオビクチバを採集 中川佳雅, クモガタヒョウモンの記録 佐藤福男, ベニヒカゲ鳥海山秋田県側で採集 佐藤福男, 秋田市中心部でジャコウアゲハ大発生 岩見道夫, サカハチチョウ港近くへの平地にも進出 岩見道夫, 秋田県にてヒウラシラホシノソウムシを採集 沼田仁, 秋田県にてベニモンネビロオキノコを採集 沼田仁, にかほ市象潟町でアオマツムシを採集 梅津一史, 男鹿市門前五社堂でココヤマガナガカミキリを採集 梅津一史, ゴマダラチビゲンゴロウ新産地と生息環境 佐藤福男, 例目の記録 佐藤福男 ニセモンキマメゲンゴロウ秋田県で 2, イグチケバカゴミムシ秋田県での記録 佐藤福男

INSECTA MIYAZAKI (宮崎昆虫調査研究会)

No. 10 (2022年5月31日発行) A4, 144pp. 3,300円(税込・送料別)



九州でオオツノカメムシの繁殖行動を確認 八木真紀子, 小林市野尻町でトラハナムグリを採集 岩崎郁雄, ニホンミツバチが食用キノコを摂食 岩崎郁雄, 西都市空野山昆虫類調査記録(2021年) 岩崎郁雄・末永英規・八木真紀子・川崎凛太郎・川崎佳枝, 木城町石河内昆虫類調査記録(2021年) 末永英規・岩崎郁雄・八木真紀子・三田岳・中西星輔, 五ヶ所高原昆虫類総合調査報告

(2021年) 岩崎郁雄・末永英規・八木真紀子・三田岳・串間研之・中西星輔, 2021年春季, 宮崎市清武町におけるアサギマダラの標識調査結果 西岡寛真・西岡美香, 宮崎市郡司分の昆虫類(定点調査:2021年) 岩崎郁雄, メスグロヒョウモンの占有行動 岩崎郁雄, 2021年, 宮崎県で確認した迷子チョウ 岩崎郁雄, キタキチョウの晩秋における低温期型同士の交尾 岩崎郁雄, ルリシジミの翅表青白化異常型を採集 岩崎郁雄, 2021年, 日南市南郷大島におけるルリウラナミシジミの発生状況 岩崎郁雄, ミヤマカラスアゲハのハマセンナンハの産卵例 岩崎郁雄, スミナガシ成虫がトビズムカデに捕食される 岩崎郁雄, 日南市でナガサキアゲハの雌雄型を採集 八木真紀子, キタキチョウの食草, ネコハギ 新聞孝, 福岡県で裏面橙色斑黒化型を採集 阿部祐侍, ツマキチョウの翅形異常型 岩崎郁雄, 2021年, 熊本県におけるヒメシロチョウの発生状況 竹内尚志, 五ヶ瀬町鏡山でスジグロチャバネセリを採集 竹内尚志, 沖縄県読谷村座間味で見られた昆虫類(2021年) 時田賢一, 3月に日南市でクロコノマチョウの産卵を確認 岩崎郁雄, クロミドリシジミを高千穂町上野で採集(2020年) 岩崎郁雄, ゴイシシジミがホウライチクの稗で羽化 八木真紀子, 韓国岳山頂付近でセマダラハバチを撮影 八木真紀子, クロヒゲナガハナバエを日南市で採集 岩崎郁雄, スズキナガハナアブを日南市猪八重溪谷で撮影 岩崎郁雄, 宮崎県におけるウマノオバチの記録 岩崎郁雄, ツヤオオズアリがコゲラに捕食される 岩崎郁雄, 小林市須木でツマアカセイボウを採集 岩崎郁雄,

ヒメヨツモンヒナタメイガがキュウリグサで吸血 岩崎郁雄, 高千穂峰山頂でキスジコガネがミヤマキリシマを食害 八木真紀子, 高千穂河原でトゲアリノスアブがハヤシクロヤマアリの巣を伺う 八木真紀子, 小林市須木でムカシトンボを採集 岩崎郁雄, 小林市野尻町におけるタバサナエの記録 岩崎郁雄, ハラビロカマキリがキオビエダシヤクを捕食 岩崎郁雄, キイロサナエがクロオオアリの女王を捕食 岩崎郁雄, 宮崎市松葉ヶ池でヒコサンセシジミを採集 岩崎郁雄, 宮崎市郡司分の昆虫類(定点調査:2019年補遺) 岩崎郁雄, 西都市銀鏡における濱砂氏の蝶類採集物 岩崎郁雄, 串間市でアカホシカメムシを採集 八木真紀子, 高千穂峰山頂でマエフタスジシリアゲを撮影 八木真紀子, イシガケチョウの幼虫をキアシナガバチが捕食 八木真紀子, オナガアゲハが日南市街地に飛来 八木真紀子, 日南市で8年ぶりにカハマダラが発生(2021年) 八木真紀子, モンシロチョウがイヌナスナに産卵 時田賢一, 千葉県市川市でクロマグラテツシジミを確認 時田賢一, えびの市長江川上流でミドリヒョウモンの雌雄を撮影 中村 豊, 宮崎市吉村町でカハマダラを目撃(2021年) 中村 豊, 3月末に美郷町南郷でエソヨツメとオオミズアオを採集 末永英規, 日向市東郷町八重原のチョウ類の記録 末永英規, 美郷町で記録したチョウ類ほかの記録(2021年) 末永英規, 宮崎市花山手でカハマダラの蛹を確認(2021年) 西岡寛真・西岡美香, 宮崎市小松谷でクロマグラテツシジミが発生(2021年) 飛田 洋, 須木堂屋敷でスギタニルリシジミを目撃(2021年) 齊藤政美, 宮崎市細江の北ノ迫池でオグマサナエを目撃・撮影 齊藤政美, 宮崎市高岡町高野でサラサヤンマを目撃・撮影 齊藤政美, 宮崎市高岡町でクロメンガタスズメの幼虫を目撃・撮影 齊藤政美, 都城市高城町でハタケノウマオイを目撃・撮影 齊藤政美, 都城市高城町の住宅地でアオサナエを採集 木野田毅, 高城町でルリウラナミシジミを目撃(2021年) 齊藤政美, ヒメマルカツオブシムシの成虫が標本箱の中を歩く 岩崎郁雄, イチモンジセセリをシオヤアブが捕食 岩崎郁雄, 西米良村天包山でアカシジミを採集 岩崎郁雄, 5月上旬に小林市野尻町でオオチャバネセセリを採集(2021年) 岩崎郁雄, 都城市高崎町でミズイロオナガシジミを採集 岩崎郁雄, 宮崎県境付近熊本県側のヒメシロチョウの状況(2021年) 岩崎郁雄, 2021年モキョウウチトウスメが宮崎市で発生 岩崎郁雄, 連日夏日の7月中旬に宮崎市平地の住宅地へアサギマダラが飛来 岩崎郁雄, モンシロチョウの2021年初見 岩崎郁雄, 宮崎市南部の早春のチョウ探索(2021年2月下旬) 岩崎郁雄, 鰐塚山山麓のスギタニルリシジミ確認状況(2021年) 岩崎郁雄, 串間市でジャコウアゲハを3月14日に目撃(2021年) 岩崎郁雄, 宮崎市, 日南市の3月におけるキオビエダシヤクの記録(2021年) 岩崎郁雄, 三股町牧野林道でミヤマチャバネセリを目撃 岩崎郁雄, 宮崎大学農学部でオオチャバネセセリを採集 岩崎郁雄, 日南市におけるウラナミシジミの初見(2021年) 八木真紀子, 宮崎神宮春の植木市に集まっていたチョウ類(2021年) 八木真紀子, 日南市戸高でキオビエダシヤクの初見(2021年) 八木真紀子, 日南市伊比井林道の昆虫類の記録(2021年) 八木真紀子, 日南市における4月上旬のアオハセセリの記録(2021年) 八木真紀子, 2021年, 日南市でウスバキトンボの初見 八木真紀子, 高千穂峰山頂へオオキンカメムシが飛来 八木真紀子, 串間市藤海岸で目撃したチョウ類の記録(2021年) 八木真紀子, 串間市市木の昆虫類小記録(2021年) 八木真紀子, 2021年7月におけるクロマグラテツシジミの記録 八木真紀子, 日南市油津でカハマダラを目撃(2021年) 八木真紀子, 日南市街地へルリウラナミシジミが飛来(2021年) 八木真紀子, 串間市でのアオタテハモドキの記録(2021年) 八木真紀子, 三股町椎人重公園でオオハラビロトンボを目撃 浦本保典, 日南市北郷町レイクサイドパーク周辺の昆虫類調査(2021年) 浦本保典, 三股町矢ヶ淵公園の昆虫類調査(2021年) 浦本保典, 三股町長田のチョウ類調査(2021年) 浦本保典, 日南市北郷町鰐塚山山麓の昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 都城市高城町有水の昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 三股町大谷池昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 三股町前山池昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典,

三股町堂領池昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 宮崎市平和台公園の昆虫調査記録(2021年) 浦本保典, 都城市山之口町昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 鹿児島県霧島市昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 三股町稗田近隣公園付近の昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 三股町上米公園の昆虫類調査記録(2021年) 浦本保典, 三股町でスズムシの初鳴きを確認(2021年) 阿部祐侍, 2月上旬, 都城市でヤクシマルリシジミを確認(2021年) 阿部祐侍, 2021年, 都城盆地のチョウ類の記録 阿部祐侍, 三股町牧野林道でスキタニルリシジミの雌の出現とその後(2021年) 阿部祐侍, 三股町宮村でキオビエダシヤクを目撃(2021年) 阿部祐侍, 串間市高松でルリウナミシジミを採集(2021年) 阿部祐侍, 三股町でルリウラナミシジミを採集(2021年) 阿部祐侍, クロマダラソテツシジミの福岡県での記録(2021年) 阿部祐侍, 宮崎市佐土原町でルリウラナミシジミを採集(2021年) 日高紘一郎, 日向市でルリウラナミシジミを採集(2021年) 日高紘一郎, 児湯地区でのルリウラナミシジミの記録(2021年) 日高紘一郎, 2021年7月における薩摩半島南端フラワーパークかこしまのウスキシチョウと蝶類の記録 熊谷信晴, 鹿児島市五ヶ別府のチョウ類の記録(2021年) 熊谷信晴, 綾町でトゲアリを確認 三田 岳, 2021年春の虫の目撃・採集記録 小岩屋敏, 清武町丸口ハタフライガーデンの蝶(2021年) 竹迫堅之助, 2021年, 内海地区におけるツマベニチョウ 竹迫堅之助, 宮崎市におけるルリウラナミシジミの報告(2021年) 竹迫堅之助, 2021年, 千葉県でのチョウ類初認情報 時田賢一, 千葉県我孫子市で6月上旬にウラナミシジミを確認(2021年) 時田賢一, 静岡県島田市でイシガケチョウを撮影 時田賢一, 都城市内でキオビエダシヤクを確認(2021年) 中原 聡, 都城市金御岳でキオビエダシヤクを目撃(2021年) 中原 聡, 2021年早春のチョウ類記録 中村 豊, 7月下旬, ミカドアゲハを宮崎市街地で目撃 中村 豊, 宮崎市吉村町でクロマグランテツシジミを目撃(2021年) 中村 豊, 西都市銀鏡の昆虫類調査記録(2021年) 末永英規, 宮崎市加江田溪谷でのチョウ類2種 末永英規, 北斗市下三股林道で見かけたチョウ類(2021年) 國兼信之, 高鍋町舞鶴公園で確認した昆虫類(2021年) 日高紘一郎, 岡山県のチョウ類情報(2021年) 山元修成, 熊本県における蝶類の初見日と終見日(2021年) 竹内尚志, 【セミ類】, 2021年, 時口賢- 全国セミ情報, 都城市街地でのツクツクボウシの初鳴(2021年) 中原 聡, 都城市でクマゼミの初鳴(2021年) 中原 聡, 都城市でクマゼミ鳴声の続報(2021年) 中原 聡, 宮崎県内セミ情報(2021年) 末永英規, 熊本市でのツクツクボウシの鳴声記録(2021年) 末永英規, 福岡県のセミ類の鳴声記録(2021年) 中原 亨, 岡山大学病院でクマゼミが鳴く(2021年) 山元修成, 岡山市でアブラゼミとニイニイゼミの鳴き声を聞く(2021年) 山元修成, 岡山県高梁市でツクツクボウシの鳴き声を確認(2021年) 山元修成, 岡山市岡山大学病院構内でミンミンゼミの鳴き声を確認(2021年) 山元修成, 北斗市におけるエソハルゼミの初鳴き(2021年) 國兼信之, 熊本市でクマゼミの初鳴記録(2021年) 那須尚子, 日南市でヒメハルゼミの初鳴記録(2021年) 八木真紀子, 日南市でアブラゼミの初鳴記録(2021年) 八木真紀子, 2021年, 霧島山のハルゼミ, エソハルゼミの記録 八木真紀子, 高原町と西都市におけるセミ類の記録(2021年) 八木真紀子, 宮崎県北部におけるセミ類の記録(2021年) 安本潤一, 熊本県におけるセミ類の初鳴・終鳴の記録(2021年) 竹内尚志, 2021年, 6月中旬にツクツクボウシが鳴く 岩崎郁雄, 2021年, 宮崎県内セミ類の記録 岩崎郁雄, 宮崎市南部でクマゼミの初鳴と鳴き始め時刻(2021年) 岩崎郁雄, クマゼミは年後からでも合唱することがある 岩崎郁雄, 2021年, 宮崎市木崎浜におけるハルゼミの羽化状況 岩崎郁雄, 2021年モマツの孤立大木1本でハルゼミが鳴く 岩崎郁雄, セミ類初鳴記録(宮崎県ほか県外も含む)2021年 宮崎昆虫調査研究会編

相模の記録蝶(相模の蝶を語る会)

No.37 (2023年2月発行) B5, 106pp. 1,400円(税込・送料別)



相模原市緑区牧野のツマグロキチョウ 真田豊誠, 八王子市の丘陵地におけるツマグロキチョウの記録 次田章, 秦野市のムシヤクロツバメシジミ 鈴木幸幸・栗原健二, 秦野戸川公園でムシヤクロツバメシジミを目撃 井原伸一, 二宮町, 大磯町, 中井町, 小田原市におけるムシヤクロツバメシジミ 栗原健二, 平塚市のムシヤクロツバメシジミ発生状況(2022年) 栗原健二, コラム: ムシヤクロツバメシジミの原記載について,

神奈川県北部のアサマイチモンジは本当にいなくなったのか 真田豊誠, 相模原市緑区鳥屋におけるアサマイチモンジとヤマトスジクロシロチョウの記録 次田章, 足柄平野南部のアサマイチモンジ(2022) 芦澤一郎, 平塚市のミスジチョウとアサマイチモンジ 栗原健二, 神奈川県北のミスジチョウ分布域の今昔比較 岩野秀俊, 11月下旬にホシミスジを粕江市で目撃 井原伸一, 2022年夏練馬区と周辺におけるホシミスジ(近畿低地型亜種)について 宇式和輝, 石神井公園で前翅と後翅の重なりが逆のホシミスジを観察 次田章, 東京都小金井市におけるホシミスジ(近畿低地型亜種)の幼生期定点調査第3報 美ノ谷憲久, 3シーズン連続して現れたアオタテハモドキ 2022 中村英夫, アサギマダラ4月初旬の記録 武野 貴一, ジャコウアゲハ飼育経過観察および年間発生回数に関する一考察 武野貴一, 円海山(横浜市南部)のオオハセセリ 武野貴一, イチモンジセセリのユウゲシヨウへの産卵 中町華都雄, 相模原市中心街におけるヒメアカタテハの早春記録 中町華都雄, 牧野地区におけるクロツバメシジミの年間記録(2022) 真田豊誠, 相模原市緑区青根のウラギンシジヒョウモンの記録 真田豊誠, 自宅に訪れたヒョウモンチョウ類の記録(2022) 真田豊誠, 2022年相模原市緑区の注目種の記録 大島猛・針谷毅, アサギマダラ調査(2022年神奈川) 芦澤一郎, 晩秋のダイミョウセセリ幼虫の観察 芦澤一郎, 三浦市で集団越冬するムラサキツバメ(2022年第一報) 芦澤一郎, 平塚市でヤマトシジミとムシヤクロツバメシジミの斑紋異常を観察 栗原健二, コモの巣を振り切り産卵するナガサキアゲハ 栗原健二, 平塚市でヒメウラナミジャノメの白化型を観察 栗原健二, アオスジアゲハのアポカドへの産卵を観察 宇式和輝, 武蔵村山市におけるウスバシロチョウの大発生について〔第3報〕 宇式和輝, ミヤマセセリ幼虫の造巣植物の興味ある観察例 川田澄男, アカボシゴマダラの黒化変異個体を観察 佐藤真弓, 山梨県道志村の希少種3種の記録 真田豊誠, 灯火に飛来したチョウ類(11) 田中淑高

駿河の昆虫(静岡昆虫同好会)

281号(2023年3月発行) B5, 24pp. 価格: 650円(税込・送料別)



※本号には別冊「静岡昆虫同好会70年のあゆみ(B5, 19pp.)」が附属します。西伊豆安良里地区の甲虫類調査報告(2015年) 平井克男, 静岡県と山梨県南部のオオムラサキ, ゴマダラチョウ越冬幼虫調査記録(2020~2022年) 高橋真弓・斎藤伸行, 浜松市浜北区のウラナミジャノメの過剰紋率 浅野隆, 富士山静岡県側のセスジヒメハナカミキリの分布調査 小堀 健, 伊豆半島西部に



におけるルイスホソカタムシの記録 宮尾真矢, 富士山麓地域におけるヒロホソカクチキの記録 宮尾真矢, 静岡県におけるキタミズカメシの初記録 仲田彰男, 小無間山のヒラタゴミムシ類 森田誠司・平井克男, 静岡県佐久間町のクロツバ

メシジミの採集記録 浅野 隆、【インセクトノート】静岡県中部のサカハチチョウの記録(2022年) 清 邦彦、森町でツマグロキチョウを採集 城内康徳、富士山西麓でオナガシジミを採集 諏訪哲夫、静岡県中西部のイシガケチョウの記録(2022年) 清邦彦、表富士のヘリアカシモフリコメツキの記録 および本誌274号「静岡県東部、伊豆半島のコメツキムシの記録」の訂正 森田 東、富士海岸で確認したカミキリムシ(2) 小堀 健、藤枝市大手にてコチャバナセセリの幼虫を採集 入交 修、袋井市と天竜区春野町でイシガケチョウを確認 杉山友英・鈴木利和・池谷正、浜松市佐鳴湖でアオタテハモドキの撮影・採集記録 山下孝道・鈴木利和、藤枝市大手にてツマグロキチョウを採集 入交 修、伊豆半島で採集されたホシミスジを発見 諏訪哲夫

タテハモドキ(宮崎昆虫同好会)

No.60 (2022年12月31日) A4, 130pp, 4,000円(税込・送料別)



オオホシチビカスミカメ、ヒラタツチカメムシ、エサキナガカメムシなど、綾町で2017~2022年に記録された陸生カメムシ 小松孝寛、コブハナダカカメムシ、ミナミホソサシガメなど国富町で2017~2022年に記録された陸生カメムシ 小松孝寛、チャイロヒョウタンナガカメムシ、シロスジトビロサンガメなど、串間市で2017~2022年に記録された陸生カメムシ 小松孝寛、アヤナミカメムシを北浦町で確認 小松孝寛、

クヌギヒロカスミカメとウスバツヤカスミカメの記録 小松孝寛・岩切康二、宮崎市高岡町でクスベニヒラタカスミカメを確認 小松孝寛・岩切康二、2022年延岡市島野浦アサギダラマリーキング会でアマミウラナミシジミを採集 安本潤一、2021年12月以降のルリウラナミシジミ記録と今回飛来の一総括 安本潤一、2021*2022年 延岡市及びその周辺におけるクロマダラソテツシジミの記録 安本潤一、カラスシジミとシータテハの延岡市内低標高地の新産地について 安本潤一、例会コラム(日高)、シルビアシジミの新産地と、既知産地の現況 小岩屋敏、三股町でカラスシジミの蛹を採集 小岩屋敏、三財川のギンイチモンジセセリとミヤマチャバナセセリの記録 小岩屋敏、腎梁山地でミヤマセセリがミツパウツギに訪花 小岩屋敏、宮崎市池内町でウラナミジャノメを採集 小岩屋敏、日之影町でアカシジミ・ウラキンシジミを採集 小岩屋敏、熊本県八代市の越冬幼虫からオオムラサキのブルー型と、異常型♀が羽化 小岩屋敏、ギンイチモンジセセリ、シルビアシジミを確認 笹岡康則、コラム(木野田)、宮崎県未記録の蛾 14種の記録 柳田恒一郎、ベニコヤガとホソコヤガの記録 小松孝寛、宮崎県内で確認したゴキブリ目の記録 日高謙次、ヒロバカゲロウ科2種の記録 笹岡康則、イシハラクシヒゲガガンボを綾で採集 笹岡康則、フトハチモドキハエ、オオハチモドキハエを採集 笹岡康則、キオビツチバチを綾で採集 笹岡康則、綾ユネスコエコパーク内のアリとハチ 木野田毅、熊本市の学校校舎内でアワテコカアリの営巣を確認 那須尚子、宮崎県初記録の甲虫類 堤内雄二、木城町のカミキリムシ 中武文広、大森岳林道の甲虫 I 木野田毅、小林市須木多古羅の甲虫 I 木野田毅、2021年、2022年県内各地確認された甲虫類 笹岡康則、2021年、2022年綾照葉樹林で確認された甲虫類 笹岡康則、日向市のカミキリムシ II 中武文広、アカアシヒメコメツキモドキ、ジュウシホシツツハムシ、ハギツツハムシなど高千穂町五ヶ所て記録した甲虫 小松孝寛、2021年・2022年宮崎県を中心に採集したカミキリ 日高謙次、綾町・日之影町でヤマトキモンハナカミキリを採集 小岩屋敏、日之影町・椎葉村でフタコブルリハナカミキリを採集 小岩屋敏、木城町の低標高地(標高90m)でホンドニセハイロハナカミキリを採集 小岩屋敏、えびの市・椎葉村でヒゲシロホソコバナカミキリを採集 小岩屋敏、三股町におけるケブカトラカミキリの食害状況 小岩屋敏、日之影町でアオタマ・クロタマ・トゲフタオタマ・クチボソセスジムシを確認 小岩屋敏、熊本県八代市でコボトケヒゲナガコバナカ

ミキリを確認 小岩屋敏、西都市でホソキリンゴカミキリの食草マルバハギを確認 小岩屋敏、綾町・日南市鱈塚山でヘリグロリンゴカミキリの食草ヤブレガサを確認 小岩屋敏、宮崎沿岸部のハイロヤズカミキリはサビアヤカミキリに駆逐されたのか?? 小岩屋敏、宮崎県内におけるオオスミヒゲナガカミキリの分布と生態(1) 小岩屋敏、ムラサキアオカミキリがチャノキに訪花 小岩屋敏、えびの高原でキュウシュウツチハンミョウを採集 小岩屋敏、7月下旬に高岡町でホソツリンゴカミキリが産卵 小岩屋敏、2019年から2022年度までのハナカミキリ類の発生状況 小岩屋敏、シロスジカミキリの産卵から羽脱までの記録 日高謙次、宮崎県のハネカクシ 2022年以降の追加記録 渡辺崇、延岡市植物園でチビクワガタとシラホシナガタマムシを撮影 柳田恒一郎、モリアオホソゴミムシとアオヘリソゴミムシの記録 小松孝寛、川坂湿原でチャバナネクビナゴミムシを記録 小松孝寛、オオサルハムシを家田湿原で確認 小松孝寛、ミツノゴミムシダマシとオニツノゴミムシダマシの記録 小松孝寛、宮崎市青島でイソジョウカイモドキを採集 日高謙次、大淀川学習館でヒメトサカシバナムシを採集 日高謙次、キノコゴミムシ、コキノコゴミムシとヒメキノコゴミムシの記録 小松孝寛、アカクビヒメゴモクムシとイツホシマメゴモクムシの記録 小松孝寛 128

多摩虫(グループ多摩虫)

No.80 (2023年3月10日) B5,125pp. 価格:2,000円(税込・送料別)



憧れのプーシーモンキチョウ 日野隆、Colias 渉淵の記 北川朝生、バンカナオオイナズマ採集顛末記 上野勝彦、2012年バリ島・東ジャワ採集記 前川峻、3年振りにベトナムへ 齋藤太増光、初のベトナム採集記 辻元、誰にでもわかるタテハチョウの幼生期からの分類 手代木求、ミヤマシジミを追いかけた10年間 山田成明、心に残るチョウの観察地(2) 一北海道続編・東北編 佐

藤和恭、クモマツマキチョウ南ア亜種の Paratype 登録顛末 猿渡昇、蝶学生はまだ見ぬ遠くへ(VIII) 一 大隅半島のツマベニチョウ 楠本優作、続・最東端・最北端のキリシマミドリシジミを求めて(2022年) 川村篤史、東京都立砧公園とその周辺で見かけた蝶たち 田所輝夫、はじめての沖縄蝶採集記 仁地悠人、東京都ホシミスジ分析の修正とその後の推移 倉地正・養原茂、多摩丘陵昆虫ノート(27) オオアジアゲハの季節適応 ~その一断面 松井安俊、多摩丘陵昆虫ノート(28) 脈翅系昆虫の記録 松井安俊、虫紀行~2022 島根の旅~ 杉山裕美子、東京都町田市・神奈川県相模原市および愛川町におけるメマトイ類の調査記録 次田章、カタツムリの話 麻生紀章、鹿児島県のコノハチョウ&フタオチヨウの生涯飼育について【シリーズ飼育雑感】 松井弘、神奈川県産ムシヤクロツツバメシジミを飼育して【シリーズ飼育雑感】 中村英夫、シルビアシジミの代用食飼育例【シリーズ飼育雑感】 青木航太、国立科学博物館特別展示「毒」レポート 上中創詩、月刊グループ多摩虫(メルマガ)まとめ ー2022年1月号~12月号ー 渡邊恭成、TAMAMUSHI Short Reports【短報】ギンジャノメの異常型を採集 福田晴男、東京都三鷹市野川公園でツマグロキチョウを撮影 伊勢崎真司、コヒョウモンモドキ2化の記録 青木航太、ヤマトシジミとツバメシジミに求愛されるシルビアシジミを撮影 田中和夫、東京都町田市産モンキチョウ羽の白色個体 中村英夫、ヒメシジミ高標高地での採集記録 羽鳥信義、ベニシジミの白(オレンジ)化は遺伝性か 羽鳥信義、ゴミムシ類の採餌行動観察記録(6) ヨリトモナゴミムシ 内田脩太、編集後記・表紙解説

だんだらちよう (岐阜県昆虫同好会)

No.115 (2023年2月発行) B5, 22pp, 1,500円 (税込・送料別)



岐阜県白川町のギフチョウにみられる一特徴 水谷治雄, 下呂市萩原町羽根でホシミスジ発生情報 河尻正敏, 八重山採集記Ⅲ 小出雄彦, リウキュウムラサキを田原市で採集 小出雄彦, 岐阜県のギフチョウ②白川村 水谷治雄, 異常型を追い求めて そのⅡ 佐橋良隆, ツバメシジミの蛹を低温処理すると北海道産♀のようになるか? 佐橋良隆, 交換会誌ダイジェスト② (二頭目のクジャクギフ採集), Favo ニュース・冗談みどり

とっくりばち (石川むしの会)

第90号 (2022年12月発行) B5, 44pp, 2,500円 (税込・送料別)



金沢市におけるキマダラカメムシの記録 嶋田敬介・清水茂二, シロヘリツチカメムシを手取川(能美市宮竹町)で確認 西嶋優・弘中満太郎, キマダラカメムシの採集記録 石川卓弥・鈴木隆太郎, 羽アリを捕食するセスジササキリモドキ 富沢 章, イカリモンハンミョウを千鳥ヶ浜(志賀町高浜町)で継続確認 福富宏和・嶋田敬介, FITによる石川県からのケモンヒメトグムシの記録 中田勝之, クロジウニホシテントウ

ウを小松市で採集 川瀬英夫, 石川県におけるムネアカナガタマムシの追加記録 福富宏和・八神徳彦・石川大智, 石川県におけるシャシヤンボナガタマムシの初記録 福富宏和・浅地哲也, 野々市中央公園でコガムシを確認 吉道俊一・吉道さゆり, 石川県で採集した甲虫6種 川瀬英夫, 石川県におけるオオムツボシタマムシの初記録 福富宏和・佐藤卓也, スカラベをシンボルマークに採用した美術団体 竹谷宏二, タイワンタケクマバチの採集記録 石川卓弥, 「石川県の蛾類, 2020」以降の初記録種および注目すべき蛾類 富沢 章, 加賀海岸食糧倉上に位置する雑木林の蛾相 富沢 章, 2021年と2022年にハマモトヨトウの幼虫を白山市で確認 川瀬英夫, アメリカピンクノメイガを津幡町で確認 宮畑裕恵, カギモンキリガを金沢大学(金沢市角間町)で確認 田中真織・西嶋 優, 石川県の蜻蛉資料(2022) 武藤 明, 石川県内で2022年に確認した主なトンボの記録 宮畑年弘, 石川県の昆虫分布情報(6) 石川むしの会編集部, 訂正

翔 (百万石蝶談会)

No.264 (2023年3月発行) B5, 22pp, 1,000円 (税込・送料別)



金沢市浅野川水系河内谷でスギタニルリシジミを観察 浅野直樹, カイガラムシの甘露を摂取するムラサキツバメ 宮畑裕恵, 島根県松江市美保関灯台でタイワンクロボシシジミを採集 浅野直樹, 撮影ノートより 奇跡の一枚⑥ メスアカミドリシジミ 吉村久貴, 2021年石川県のアサギマダラマーキング概要 松井正人

誘蛾燈 (誘蛾会)

No.251 (2023年2月発行) B5, 52pp, 価格: 2,000円 (税込・送料別)



ホソガ科 Caloptilia 属の不明種について 青木俊彦, 名古屋市平和公園で秋季~春季にかけて糖蜜に誘引された蛾類 平平和規・遠藤弘志, キオビセセリモドキ静岡県県の記録 岸田泰則, ヒメクロホシフタオの同定と近縁種との比較 大和田守・富沢 章, 大阪府大阪市(靱公園・いのちの森)におけるイチジョウヒメハマキの記録 長田庸平・桂孝次郎, 大阪府堺市でコガタツマキリヨトウ

を採集 長田庸平・枝恵太郎, クリイロアツバノミとコマチグモ巣との見分け方 富永 智, ハネナガモクメキリガの奄美大島からの記録 間野隆裕, スギノキエダシャクとフトフタオビエダシャクの交尾器と岐阜県における分布等について 宮野昭彦・笠井初志, 滋賀県で得たミナミホソバノメイガとキタホシオビホソノメイガ 南 尊演, ヒメアトスカシバの交尾器観察 西尾規孝, 日本未記録の Scythropiodes 属4種目の記録 宮野昭彦, 蛾類の交尾時における交尾器の結合について (5) ナミグルマアツバの場合 宮野昭彦, ヤマトホソバガ新潟県と長野県の記録 平野長男, ヒトリガ備忘録 (6) ヒトリガ亜科2種の色彩変異と南西諸島のコベニシタヒトリ 岸田泰則, 新潟県の蛾類に関する文献 (追加60) 佐藤カ夫, ウンナンヨツボシホソバ山梨県の記録 岸田泰則, 小林秀紀さん(ひーちゃん)を偲ぶ 岸田泰則, 小林さんとの海外採集の思い出 沼田康夫, 小林秀紀博士著作目録(1990-2022) 岸田泰則・枝恵太郎, 訂正 トリバガ科の越冬態についての観察例(西尾規孝), 訂正 紫外線 LED トラップによる新潟県弥彦山系の2020, 2021年の蛾類(内藤恒夫ほか), 訂正 岐阜県の蛾類相 I (宮野昭彦), 昆虫誌から -No. 241

昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>EMAIL: roppon-ashi@kawamo.co.jp

〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3階

TEL: 03-6825-1164 FAX: 03-5213-1600

定休日: 土、日、祝日 営業時間: 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座: 記号 001202 番号 18588

郵便振替口座: 00120-2-18588

銀行口座: 三菱UFJ銀行 室町(ムロマチ)支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

